

# 桐生市教育支援センター「あぶろーち」



- 開設 平成4年6月8日  
(令和7年1月6日 新施設開所)
- 代表者職氏名 所長 金子 公江
- 所在地 〒376-0043 桐生市小曾根町3番30号
- 電話 事務室(0277)46-6314・相談用(0277)46-6327
- URL <http://www.city.kiryu.lg.jp/kosodate/gakko/1024594/index.html>
- email [kenkyujo@city.kiryu.lg.jp](mailto:kenkyujo@city.kiryu.lg.jp)



## 1 運営の目的

何らかの要因で「不登校」になっている児童生徒を対象に、個別または集団での様々な活動を通して、心理的安定と自立を第一に考え、学校復帰を含めた社会的自立を目指した支援・援助を行うことを目的とする。

2学期 9月1日～12月24日

(チャレンジ期間9/1～9/14、12/11～24)

3学期 1月8日～3月12日(中3生)

1月8日～3月24日(小6生)

1月8日～3月26日(その他)

(チャレンジ期間 1/8～22、3/1～26)

## 2 令和8年度職員の構成・分担

職員		業務内容
所長	1	総括
副所長	1	総括補助
所長補佐	1	渉外、指導全般
指導主事	1	指導全般
事務補助	1	庶務
指導員	3	通所児童生徒への指導、教育相談
SC	1	教育相談
教育相談員	2	

## (3) 日時程

時間	主な活動
9:30～10:00	ラジオ体操・自主活動・朝の会・生活記録記入
10:00～10:50	学習Ⅰ・自主活動
11:00～11:50	学習Ⅱ・自主活動
12:00～13:00	昼食・休憩
13:00～13:50	学習Ⅲ・自主活動
14:00～14:40	集団活動・運動・レク等
14:40～14:50	清掃
14:50～15:00	帰りの学活

## 3 入所対象者及び令和7年度受け入れ状況

### (1) 入所対象者

市内の小・中・義務教育学校に在籍する不登校または不登校傾向の児童生徒で、本人及び保護者が通所を希望し、適切であると認められた者。

### (2) 受け入れ状況(令和7年度)

小学生8名 中学生15名 計23名

## 4 令和8年度の開設状況

### (1) 開設日時

学校の休業日を除く月曜日～金曜日  
9:30～15:00(火は午前のみ)

### (2) 開設期間

1学期 4月7日～7月17日  
(チャレンジ期間4/7～20、7/6～17)

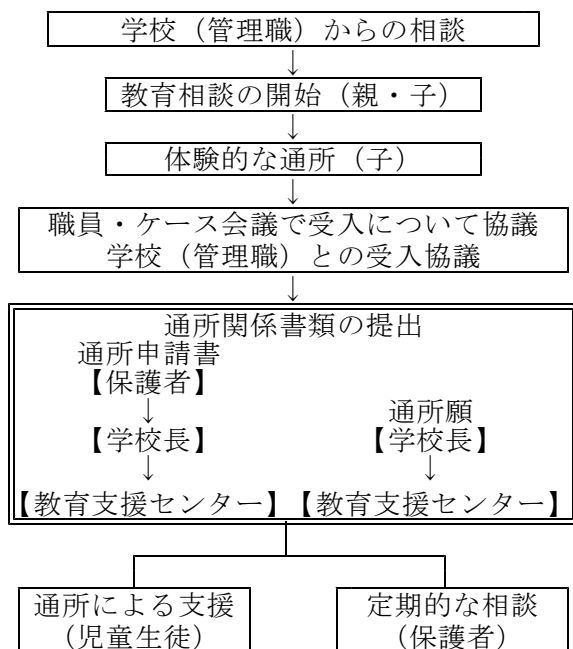
## (4) 主な行事予定(令和8年度)

4月	始めの会 ふれあい活動①(公園散策)
5月	あぶろーち説明会① ふれあい活動②(動物園) 運動日①
6月	調理実習①(カレー)
7月	運動日② ふれあい活動③(七夕) あぶろーち報告会① 調理実習②(手作りピザ) 終わりの会
9月	始めの会

	運動日③ あぷろーち説明会②
10月	野外体験学習 ふれあい活動④(大川美術館) ふれあい活動⑤(幼稚園訪問)
11月	ふれあい活動⑥(吾妻山登山) 調理実習③(大根料理) 運動日④
12月	ふれあい活動⑦(餅つき) あぷろーち報告会② 調理実習④(クリスマスケーキ) 終わりの会
1月	始めの会 運動日⑤
2月	ふれあい活動⑧(和菓子) あぷろーち報告会③ お別れ会
3月	調理実習⑤(ちらし寿司) 終わりの会

## 5 入所の進め方

### 入所の手続き



## 6 学校、家庭及び関係機関との連携

### (1) 学校との連携

- ・在籍校校長あてに「出席状況等報告書」

を月例報告として送付し、学校からは「連絡用紙」を返信してもらうなど、定期的に連絡を取り合っている。また、各学期に実施する「あぷろーち報告会」へ担任等に参加してもらい、指導員や教育相談員と通所生に関する情報交換を行っている。学校復帰を含めた社会的自立を目指して同一歩調で支援を行えるよう連携強化に努めている。

- ・不登校や不登校傾向の児童生徒に対応している学校関係者には、年2回実施する「あぷろーち説明会」への参加を促している。また、教育相談員が行う学校訪問の際には、学校とも他機関とも繋がっていない児童生徒が教育支援センターと繋がることのできるよう働きかけをお願いしている。

### (2) 家庭との連携

- ・年3回、「あぷろーち報告会」を実施し、活動の様子や心身共に成長した姿を伝えたり、保護者同士で情報交換したりする機会を作っている。また、月1回の定期相談や送迎時のチャンス相談の際にも積極的に本人の良さを伝え、保護者の心の安定に繋がるよう努めている。
- ・教育支援センターだより「めだか通信」を定期的に発行し、通所生の活動の様子を知らせている。
- ・SCによる不登校等に関する講演会を開催し、児童生徒への関わり方や養育上の問題等を共に考える機会としている。

### (3) 関係機関との連携

- ・必要に応じて、関係機関との連携の強化を図っている。

## 7 特色ある活動

通所生の自己表出の場面を設定し、自主性、対人関係能力、社会性などを高めることをねらいとして、以下のような活動を実施している。

- ①ふれあい活動(年8回)
- ②運動日(年5回)
- ③野外体験学習(年1回)
- ④調理実習(年5回)
- ⑤SCによる特別授業(年6回)
- ⑥お別れ会(年度末)